



平成30年11月15日

「わが村は美しくー北海道」運動 ～平成30年度 函館開発建設部独自の「企画賞」表彰～

函館開発建設部では、「わが村は美しくー北海道」運動の一環として、当部独自に農山漁村地域の活性化に資することが期待できる優れた活動を評価する「企画賞」を表彰します。

北海道開発局では、自然的・社会的・歴史的に特徴のある景観を形成してきた北海道の農山漁村がより「美しく」あるため、地域の魅力と活力を高めようとする住民主体の活動を見だし、これを広く発信し、波及させていくことによって、農山漁村の振興に寄与することを目的として、平成14年から2年に一度、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールを開催しています。（別紙1）

現在、第9回コンクールの表彰団体を選考していますが、今年度、当部では独自に「企画賞」を設け、函館地域の農山漁村地域の活性化に資することが期待される活動団体を表彰することとしました。

審査の結果、「HAKOSHOP（はこしょっぷ）」（北海道函館商業高等学校：函館市）を企画賞（協働による研究開発賞）に決定しました。（別紙2）

つきましては、以下のとおり表彰式を開催しますので、お知らせします。

日時：平成30年12月10日（月）16:00～
場所：北海道函館商業高等学校（函館市昭和1丁目17-1）
1階 校長室

【「わが村は美しくー北海道」運動とは】

地域住民が主体となり、北海道の農山漁村・農林水産業を通じて地域づくりを行う活動に対して、様々な人たちが「参加しよう」、「広げよう」、「いいもの伝えよう」をキャッチフレーズにこうした活動に関わっていかうとするもので、平成13年度から行っています。

「わが村は美しくー北海道」運動の各種情報は、以下のホームページに掲載しています。
http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

土地改良情報対策官 久本 俊幸 0138-42-7656

土地改良情報係主任 中谷 隆 0138-42-7656

函館開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>



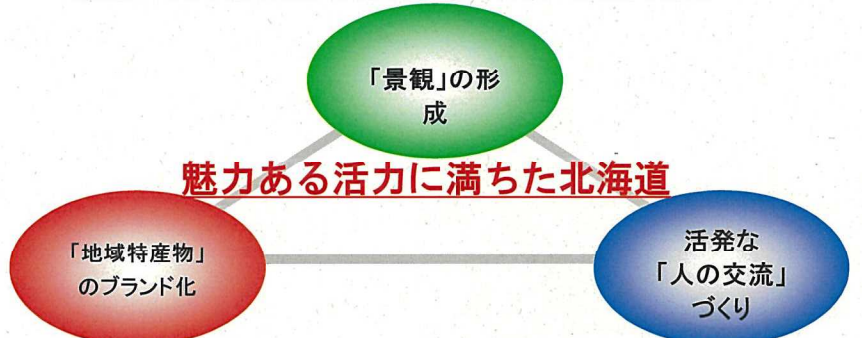


「わが村は美しく-北海道」運動とは

Point

- 北海道の農林水産業をより豊かにすることをめざし、平成13年にスタート
- 道内各地で地域資源を活用して地域を活性化しようとする住民主体の活動に対する支援

【景観】 地域の特色を活かし、生活と生産に根ざした景観形成活動



【地域特産物】

地域で生産される農林水産物及びそれらを主として利用した加工品の生産販売活動

【人の交流】

地域の魅力を高めるコミュニティづくりに結びつく都市及び地域内外の人たちとの交流活動

多くの方の協力と連携により運動を推進

支援・応援

北海道田園委員会

学識者、民間企業、報道機関
地方自治体、生産者団体、実践者

- 運動の推進のため、国土交通省北海道局に設置
- 道内外の有識者で構成
- 運動の円滑な推進に対する提言

団体の活動事例

軽トラマルシェで地域振興(絵本の里けんぶち VIVAマルシェ)【剣淵町】



地域ブランド確立や体験観光など持続可能な漁村の構築活動(落石地区マリンビジョン協議会)【根室市】



- **参加しよう**—中心となるのは、**地域に住む人々** 「地域の資源」を見つけよう
- **広げよう**—活動の輪を大きく、**自由に** 地域の個性を競い合い高め合い
- **伝えよう**—北海道の「いいもの」を、**もっと外へ** 地域住民の努力と行動に光をあて、広く伝えよう

取組

- コンクールの開催 ← 「地域資源」を見つけ、「いいもの」を多くの人に伝えます
- 地域の魅力を高めようとする地域住民の活動をさらに広く伝えて、その活動を支援し波及させます

多くの人に伝えるための取組

- **HPへ掲載** http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

→活動団体の最新情報を広く発信

- **メールマガジンの配信** →活動団体への情報提供
→活動団体の最新情報を発信
- **JR北海道の車内誌** →「THE JR Hokkaido」への掲載 (JR北海道の協力)
- **地域イベントで活動PR** →地域イベントに参加し団体活動を紹介
- **札幌「チカホ」でPR** →デジタルサイネージで放映(札幌市の協力)
- **facebook(フェイスブック)の取組** <https://www.facebook.com/wagamura>
→活動団体の最新情報を広く発信 (NPO わが村は美しく-北海道ネットワークとの共同運営)

別紙2

企画賞(協働による研究開発賞)



服部幸應審査員特別賞を受賞したバターチキンカレー



「わが村は美しくー北海道」運動 平成30年度函館開発建設部企画部門応募団体 HAKOSHOP(北海道函館商業高等学校)

【函館市】

企業との協働研究によるご当地グルメ、機内食に採用

はじめは？

同校流通ビジネス科課題研究グループHAKOSHOPは平成20年に始まり、企業などと協働で、生徒の発想を生かした商品開発を展開してきました。

おもな活動

平成29年「商業高校フードグランプリ2017」に五島軒と開発した「バターチキンカレー」を道・東北ブロック代表で出品、大賞に次ぐ服部幸應審査員特別賞を受賞しました。

平成30年、函館ー成田間運航のLCCバニラ・エアからの申し入れで機内食の共同開発を行い、校内6グループの中から「ごろっと！ほっこり！スープカレー」がグランプリに選ばれ、30年12月～31年2月、同社の国内・国際線全路線で採用されます。



ここが自慢

ターゲットは、搭乗割合がほぼ半数を占める台湾の20～30代女性に設定。「北海道を広め、より知ってもらいたい！」をテーマに、全国的に知られる存在となったご当地グルメのスープカレーを発案し、搭載時期の冬に北海道のおいしい野菜がたくさん入ったあったかい商品を目指しました。

機内でスープがこぼれないような形の容器とすることや、より多くのお客様にお召し上がりいただくためマイルドな辛さとするなど、原価計算をして、予想販売価格を算出するなど、これまで1・2年生で学んだ知識や技術を総合した点が評価されました。

バニラ・エア様 機内食メニュー案(1班)



ごろっと！ほっこり！スープカレー

グランプリチームによるプレゼン資料の一部。漫画研究部員でもあるメンバーが、おいしく見えるように工夫して描きました。食材は、カボチャ、アスパラ、ブロッコリー、ナス、ニンジン、レンコン、つずらの卵、チキンを使用。スープはみんなが食べられるマイルドな味を目指します。価格は1,000円以内を想定。

連絡先

代表者名：大庭 隆さん／設立：1886年／生徒数：552名

住所：函館市昭和1丁目17番1号 北海道函館商業高等学校

電話番号：0138-41-4248

F A X：0138-41-4250

E-mail：takshihei@gmail.com (志平先生)

URL：http://www.hakodateshouyou.hokkaido-c.ed.jp/